



株式会社リエイト  
Be-fineGroup 採用案内

# 一生、鍼灸に生きる

それが誰にでもできると思っていますか？



# 最初に働く治療院で あなたの一生が決まる

だから、気軽に就職先は決めていただきたくない。

これから社会に出て活躍する皆さん。そんな皆さんに私たちが、一番伝えておきたいこと。

それが、「最初に働いた企業で、あなたの一生が決まる」という、現実です。

たぶん、あなたが考えている以上に、最初に働く治療院は重要です。

最初に働く現場の文化は、あなたの一生の基盤になります。治療技術へのこだわり、患者さんとのコミュニケーションの技術、集患の技術。大きな枠で見れば、「鍼灸とは何なのか？私たちは、患者さんに何を提供していくのか？」という哲学。

一番、悲しいのは、この「哲学を学べない現場」に就職をしてしまうことです。

厳しい話をすれば、哲学のない現場には文化がありません。

そして、哲学がない現場で働くと、「自分はなぜ？何のために働くのか？」という自分の中の道標をみつけることができず、延々と暗闇の中を放浪するようにつらい仕事を続ける毎日が待っています。

「なぜ、何のために働くのか？」この答えを与えてくれるのが最初の企業。最初の現場。

皆さんに、自分に合った、最高の働きがいを与えてくれる企業に出会えることを心より祈っております。

それがもし、私たちの会社であれば、これほど嬉しいことはございません。

私たちの哲学。そして、『担当治療家制度』という、業界初の取り組み。

これも、知りたい「ビファイングループの特徴」です。

この冊子中盤の、代表高嶋からのメッセージで詳細をお話しています。読んでみてくださいね。



# あなたにやる気があるなら 1年で治療のプロにします

鍼灸院の業界では、一般的に「プロとして最適な治療ができるようになる」までに少なくとも5年かかると言われています。というのも、現場に出た経験がある方はわかると思いますが『同じ治療』は1回もありません。

つまり「治療ができる」ということは、多数の経験を積み、自分の知識を確かな実績に変えていくということです。だから、治療のプロになるには約5年という時間がかかるわけです。

ですが、リエイトでは1年でプロの治療家になっていただきます。しかし、それは経験をスキップして、技術を磨けるというわけではありません。あなたにやる気があるなら、他の5倍のスピードで経験を積むことができる場所を用意します。

私たちが、「1年で治療のプロに」ということにこだわるのには理由があります。  
それは、『鍼』を通じて、一人でも多くの方に幸せになってほしいからです。

『鍼』には人を幸せにする力があります。たとえば、私たちの患者さんは、よく私たちにおみやげを買ってきたださります。楽しい旅行先で、家族との大切な時間の中で、私たちのことをほんの少しでも思い出していただいている。これは本当に嬉しいことです。

逆に言えば、患者さんは、私たちとの出会い、私たちが提供する『鍼』の施術で、今まで以上に幸せな生活を送れないとおっしゃってくださいます。

つまり、その「幸せ」を提供するのが私たちの仕事であるわけです。患者さんにとっても、治療家にとっても、『鍼』は幸せを与えてくれる道具です。

1年で学べば4年多く鍼を提供できる。この話がもし少しでも響いているとすれば…将来飛躍的に成長するであろう先生であるあなたに4年分の時間があれば、どれだけの患者さんをより幸せに出来るでしょうか？  
2年目、3年目には院長や副院長として、後輩の指導や各院の運営を担当し、5年目には経営にも参加できるように成長していただきたい。それが、私たちの提供しているキャリアプランです。



# 患者さんに支えられて、 都内 9 院を展開しています



Be-fine 治療院 下北沢西口院  
東京都世田谷区北沢 2-26-7  
テラスマディーナ 1F



Be-fine 治療院 女性専用治療院  
東京都世田谷区北沢 2-26-7  
テラスマディーナ 1F



Be-fine 治療院 代々木公園院  
東京都渋谷区 富ヶ谷 1-9-15 下岡ビル 2F



Be-fine 治療院 KANZASHI 院  
東京都世田谷区北沢 2-26-8



Be-fine 治療院 梅ヶ丘南口院  
東京都世田谷区梅ヶ丘 1-21-5  
アースビル梅ヶ丘 1F



Be-fine 治療院 下北沢 ANNEX 院  
東京都世田谷区代田 5 丁目 34-18  
公和ビル 1F



Be-balance 池ノ上  
東京都世田谷区代沢 2-46-4 1F



Be-fine 鍼灸整骨院  
東京都世田谷区 北沢 3-21-2



Be-fine 治療院 代々木上原院  
渋谷区上原 1-33-13 トップコート 3 1F,B1F

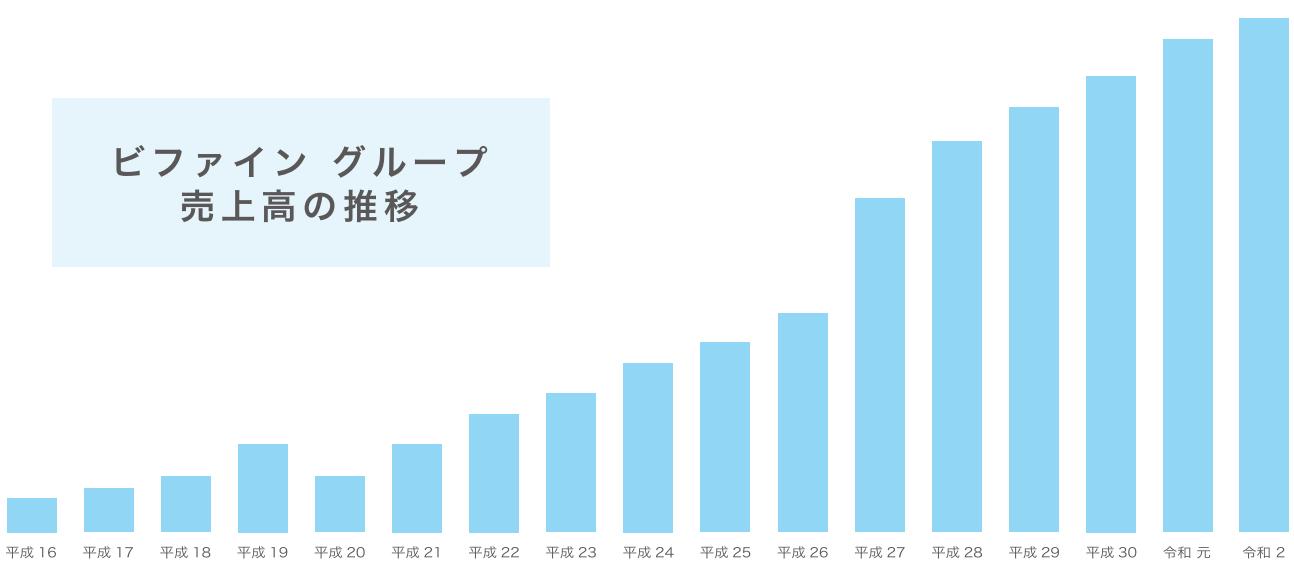


# 創業から 16 年間

## 年間平均 25% の事業成長

これは、鍼灸院業界では珍しい、画期的な事業成長の形です。リエイトは患者さんに恵まれて創業当初から順調に成長を続けています。平成 20 年(2008 年)にはリーマンショックの煽りを受け、エステサロンを閉店。一時的に売上が下がりましたが、その後は順調な成長を取り戻しました。新型コロナウィルス感染拡大防止のために世界的な不況となった令和 2 年も、おかげさまで地域の理解を得て成長することができ、結果として、現在まで 16 年で、初年度売上 12 倍の展開を達成しています。そしてこれからも、順調な成長を崩さないよう、無理な成長は避け、地道に、良い立地に良い院を出店していくというスタイルを貫いてまいります。地域の皆さんから愛され、スタッフが長く、気持ちよく働ける環境を創造しながら、成長を続けていきます。

ビファイン グループ  
売上高の推移



平成 16 年	代表 宮内が個人にて開業
平成 18 年	三軒茶屋に美容エステサロンオープン
平成 20 年	美容エステサロン閉店
平成 21 年	本院を移転 下北沢にてオープン
平成 22 年	代々木公園にて分院をオープン
平成 23 年	女性専用治療院ビブレスオープン
平成 24 年	下北沢にて整骨院オープン

平成 25 年	ベビーエイト保育園オープン
平成 26 年	ビブレス、保育園移転
平成 27 年	梅ヶ丘院オープン
平成 29 年	池ノ上院オープン
令和元年	代々木上原院オープン
	アネックス院オープン
令和 2 年	KANZASHI 院オープン



# リエイトが 成長し続けられる理由

それは、リエイトに確固たる信条があるからだと思っています。

その信条のベースとなっているのは「ずっと一緒にいたい」と思える人。リエイトでは、だれひとり「会社の歯車」としてのスタッフは居ません。人を育てるために、きちんとした教育マニュアルを整備し、鍼灸の知識を体系的に学べる場を用意しています。これだけでも、業界では珍しいことだと思います。まだまだ「見て学ぶ」文化が強い業界なので、教育マニュアルを整備しているところは少ないのです。

## ○ 私たちのビジョン 「あきらめない人生」の提供

あきらめない人生とは、心身的な不具合によって、やれることが制限されない人生のこと。

私たちは、鍼灸の技術を通じて、「やりたいことをあきらめない」人生を日本中に提供していきます。

## ○ ミッション 治療・治療家品質日本一を目指す

あきらめない人生を提供するため、私たちは治療家として、日本一を目指し、  
日本一であり続けることを使命とします。

## ○ バリュー 技術では治せないことも治せる治療家集団であること

鍼灸の技術や効果には限界があります。人間が人間である限り、治せないこともあります。  
それをきちんと知って、その上で、治せなくとも「あきらめない人生」を提供できる幅広い  
引き出しを持った治療家集団であり続けます。

## ○ パーソナリティ 年間 24 の新しい発見をする

私たちは、日々成長し続けるために年間 24 の発見をするように心がけています。  
2週間に一つ、新しい発見をし、技術をレベルアップする。  
小さな積み重ねが、大きな差になることを体現します。



代表取締役社長  
高嶋友貴恵

# 全員 1 日 6 人以上の患者さんを 治療することが **「当たり前の日常」** こんな治療院は他にない!!

はじめて。ビファインググループを運営する株式会社リエイト 代表取締役の高嶋です。

私達ビファインググループは、日本一の治療家集団でありたいと思っていますし、特に鍼灸分野においては、すでに日本一の治療家集団であるとも自負しています。

なぜなら「担当治療家制度」という、他の企業や治療院では真似ができない、ひとりひとりの技術力が高くなければ成立しない特殊な制度を導入している。そしてそれが成立しているからと言えばよいでしょうか。担当治療家制度とは、特定の治療家がひとりひとりの患者さんのパートナーとして、「健康でいつまでも好きなことができる体調の管理」をお手伝いしていく制度です。

これは私達のビジョンである「あきらめない人生の提供」を実現するための最も最適な仕組みです。

そして、私達が大切にしている「患者さんとはお互いが助け合うパートナーのような存在で有り続けたい」という想いを体現している制度です。その気持を大切にしているからこそ「患者さん」のことを「お客様」や「患者様」と呼びません。そういう一線を引いた関係ではなく、ともに人生を歩むパートナーとして、患者さん一人一人の人生に寄り添っていきたいと願っています。

## **他の治療院ではありえない経験量と豊富な研修で人生の可能性を広げて欲しい**

ビファインググループでは、治療家一人あたり平均で三十数名の患者さんを担当治療家としてサポートします。そして、それに加えて新患者さんもいらっしゃるので、一人の治療家が 1 日に平均して行う治療は 6 人を超えます。患者さんからは時折り「次の予約がなかなか取れない」とお叱りを受けることもあるほどで、今の時代に、鍼灸院でこれだけ患者さんから大切にしている院は少ないと思います。

だからこそ、できる経験は膨大です。臨床経験 3 年目以上の治療家になってくると、年間に打つ鍼はゆうに 10 万本を超えてきます。

とはいっても、安心してください。卒業してすぐに、担当治療家として患者さんを担当することはできません。



# 悩んだら、経験ができる

## 職場にいることを優先する

### そうすると未来が見える

入社するとまずは1ヶ月、みっちりと研修を受けてもらいます。この研修では、業界でも数少ない自費治療に特化した教育マニュアルに基づいて30人の治療家がみんなで教育に当たります。先輩の治療家が鍼灸を受けてくれて、それをベテランの治療家が見てアドバイスをし、実践に実践を重ねた研修で、技術を自分のものにしていただきます。研修終了後は院長の隣のベッドを使用して、サポートや施術確認のチェックをしてもらいながら安心してデビューをする事ができます。

**そして、多くの新入生は初年度1年目から1000人以上の臨床経験を積むことができます。**

今でこそ、代表取締役という大役をいただいているが、私も新卒社員からのスタートでした。

その時「リエイトが第一志望ではなかった」というのも、今では良い思い出です。

当時は、鍼灸治療の無限の可能性に魅了され、一生の仕事にしたいと自分の中でとても盛り上がっていました。たくさんの人の役に立ちたくて、たくさんの人と会いたくて、福岡の学校から東京に出てくることを決めていました。でも、どちらかと言うと女性専門の美容鍼灸がしたいと思っていたのです。それを創業者の宮内先生に相談したところ『治療家が自ら患者を絞ってどうするんだ?どの疾患に強いとか何に向いてるとか、最初から決めつける治療家なんて治療家ではない。臨床積んでふと振り返ったとき、はじめて専門性ができる。全部患者が教えてくれるんだ。』と言われたことが自分の鍼灸に対する考え方を大きく変えるきっかけでした。

患者さんに自分の得意分野を押し売りしても、きっと嬉しくないですよね。あなたが患者さんだったらどうでしょう?首が痛くて治療に来たのに「俺は腰が得意だから」と言って腰の治療をされても嬉しくないですよね。もちろん、痛みの原因が痛いとこにあるとは限りませんが、それとこれとは別の話。患者さんが、痛くて困っているなら、痛みを取ること。特に不具合がないなら、今の状態を維持できるようにすること。きれいになりたいのであれば、美容鍼。患者さんと人生のパートナーで有り続けて、心から「ありがとう」と言っていただけの関係を築いていくには、私達は患者さんの「専門家」であるべきなのかもしれません。

少なくとも自信を持って言えること。それは、最初の一歩に悩んだら、私達の会社のドアを叩いてください。私達は、あなたに会える日を楽しみにしています。



創業者・代表取締役会長  
宮内 あきら

# 医者の家系に生まれ 鍼灸を極める

こんにちは。リエイト代表取締役の宮内あきらです。

僕が、どうして鍼灸院を立ち上げたのか。ここでは、その思いを少しお話したいと思います。

まず最初に、鍼灸は本当にすばらしい技術だと思っています。「生涯を鍼灸の発展に捧げよう！」と決めたきっかけは、祖母が坐骨神経痛に苦しんでいたときでした。どんなに色んな医者を転々としても、まったく良くならなかったんですね。歩くことはもちろん、座っていることすら本当に辛そうで。なんとかしてあげたかったです。そんな祖母が普通の生活に戻れるきっかけになったのが、実は鍼灸なんですね。

「医者が治せなかつた症状を改善することが出来る」 これは衝撃でした。

もともと、僕は医師の家系の生まれなんです。祖父、父、叔父…周辺の親族はみんな医者。じゃあ、僕も医者になるというのが普通の流れかもしれません、それは嫌だった。

親が離婚してしまって、母親に育てられたのですが、母と自分の名前が違う。コンプレックスでした。そんな家系の流れ通りに生きたくないという強い反感がありましたね。

高校に入ってからは、どうしても学校生活がつまらなくなって、お金だけ持ってオーストラリアに留学しました。そのまま向こうで、アルバイトしたり遊んだりしながら、海外の風にもまれて若い時期を過ごしました。向こうの人達の考え方はとてもいい刺激になりましたね。みんなとても面白かった。

だから、日本に帰ってきた後、「何かをやってやろう！」という意識が強かったんです。

そんな時、祖母の坐骨神経痛が鍼灸で治ったことを間近にみて、居ても立ってもいられなくなったんです。親族を見返せるチャンス！と思っていたフシもあるかもしれません。

僕が、鍼灸が好きなのは「医者が治せないものでも治せる」というプライドがあるからです。

目の前の人をほんとうの意味で助けられる技術。これをこれからも、皆さんと徹底的に追求していくたいと思っています。



# 一生

## 鍼灸で食えると思うな

本当に鍼灸で生きていくということは、70歳になっても80歳になっても、鍼を握り続けること。鍼灸って本当に特殊で、「経験＝価値」につながる仕事なんですね。

医師は最新の医療事情を追いかけなければならない。整体師は50歳を過ぎると、体力に限界が出てくる。歳を経た医師に最新の医療は期待し辛いし、歳を経た整体師に効果を期待することは難しくなっていくんですね。

でも、鍼灸は違う。経験を積めば積むほど、「どうすれば、どう良くなるか？」が分かってくる。鍼灸は、1回1回が新しい経験で人体との対話ですから、経験を凌駕する技術や才能というのがないのです。

こういう話をしていると、「一生食っていくのにちょうどいいじゃない」と思われるかもしれません。でも、答えは逆です。経験の差を技術や才能で「ごまかせない」ということは、若いうちは血反吐を吐くほど経験を重ねなければなりません。周りの同期より、何倍もの経験を急いで積まなければなりません。

経験の少ない人は、必ず数年で、鍼灸の世界を出ていきます。働くところがないですから。

でも、リエイトで活躍している人はもちろん、辞めた人も未だに100%全員が鍼灸の業界で働いています。

それはどういうことか？本当に鍼灸が好きで、プライドと思い入れがある人ばかりが集まってくださっていることもあるとは思います。リエイトは他社より圧倒的に経験を積ませます。どこの治療院でも、ウチで育った鍼灸師は欲しいはずです。だから、「一生、鍼で生きていく」ことが出来るようになるわけです。

もちろん、血反吐を吐くと言っても、倒れるほど長時間働き続けようという意味ではありません。

- ・初めて働いた鍼灸院の研修期間が長ければ、大事な、一番成長できる数ヶ月を失います。
- ・初めて働いた鍼灸院の患者さんが少なければ、鍼を打つ機会がぐっと減ります。

リエイトのグループ院はありがたいことに患者さんに恵まれています。そして、短期間で成長できるマニュアルとプログラムがあります。プロフェッショナルとしての鍼灸師を一人でも多く育てていきたい。それが僕たちの本気の想いです。鍼灸師として生きて行きたかったら、ウチで育てられてください。どこで働きたいかを考えるのは、極論その後でもいいはずです。



藤本裕暁先生

浜松大学出身

## 3年で夢を叶え、考えもしなかった仕事をしています

就職を控えた時期、「やるからには絶対にトップになり成功してやる！」との強い野心がありました。厳しいが確実に成長できる環境は望むところでした。そんな私にとってビファイングループは理想の職場でした。入社して2か月が過ぎたころ、震災復興支援ということで、福島県にボランティア治療を施しに被災地を訪れました。被災者の方々に対し「治療家として出来ることは何か？」と会議をした次の日には現地に向かって車を走らせる決断の速さと行動力に驚きを受けたことを今でも鮮明に覚えております。現地では大変な環境の中、泣き言1つ言わずに、生きることに一生懸命な被災者の方々を目の当たりにしました。今まで頂いたことのない「ありがとう」のお言葉を頂戴したときに、この会社に入ってたったの2か月程度の自分でも、人に貢献できるのだということを肌で感じ、本当に入社できてよかったと感じたことを覚えています。それからは怒涛の日々が続きました。「思い切り怒られる」なんてこともありました。それでも次々とチャンスや課題をもらいました。保育園の立ち上げ・本院の院長就任など、とにかく必死に我武者羅に仕事に打ち込み、3年目を迎えるころには、いつの間にか会社の幹部の一人になっていました。

この頃、ふと代表に自分の夢の一つに【東京でデカいアメ車にのる！】という夢があると話したところ、一言「もう叶えられんだろ。明日買ってこいよ。」と言われました。いつか買おうと思っていても、行動しなければ叶わないと気付き、すぐに購入し、もう一つの夢を叶えました。夢見ていたものが手に入り、たったの3年で仕事もプライベートも充実させることができた。これはビファイングループに入社しなければ成し得なかっただことだと思います。



## 吉田華先生

福岡医療専門学校出身

### 一つの枠組みに縛られないから、ベストを尽くせる

私は母が看護師で、その影響で人に寄り添って関わり合う仕事がしたいと考えていました。最初は母と同じく看護師の道を目指していましたが、仕事の内容を聞いてみるとお医者さんのサポートがメインで、あまり「患者さんと寄り添う」ことはできないのではないかと感じ始めました。そこで出会ったのが、鍼灸師でした。患者さんに寄り添いながら、1対1でしっかり向き合って、一緒に治していく。私にとって天職なんじゃないかと思いました。今でもその気持ちに変わりはありません。

様々な鍼灸院の中でもリエイトは、とくに患者さんに寄り添って治していく！という思いが強いと感じています。筋肉に原因がある疾患だけでなく、たとえば婦人科系のお悩みだったり、呼吸の浅さだったり、まだ薬ができていないような脳疾患だったり、様々な疾患を抱えた患者さんがいらっしゃるんです。その一つ一つの疾患にしっかり向き合って、症状を和らげたい、治したいとみんなが考えているので、私自身もとても相談しやすいし、居心地がいいと感じています。

とくに若いちは「何かに特化しない」というのも良い点ですね。学生時代から「美容鍼をやりたい」とか「特定の疾患のスペシャリストになりたい」と、さらに専門的になることを考えている人も多いんですけど、初めのうちは柔軟に、様々なことを吸収するために様々な疾患を診た方がいいと思います。その期間を経て特化したいところを決めるのでも全く遅くないです。

様々な経験を積みたい、色んな疾患を診たいという人であればリエイトはお勧めです。無料体験なども用意しているので、ぜひ施術を受けにきてください。



## 高橋翔一先生

人間総合科学大学鍼灸医療専門学校出身

### とにかくたくさん鍼が打てる！こんな環境は無い！

入社して8年。新規店舗の院長など、色々な院を経験し、今は代々木上原院で院長をさせてもらっています。他院に異動しても、前の院の患者さんがついてきてくれることもあり、それが嬉しくやりがいがあります。そんな私のリエイトとの出会いは、学校で行われた説明会です。代表の宮内先生と出身校が同じで、説明会で先生と出会いました。リエイトの魅力は、鍼をとにかくたくさん打てること。日本には、数多くの鍼灸院が存在していますが、鍼治療はオプションの治療となっているところが多く、鍼が打ちたくて、鍼をメインとしている鍼灸院のリエイトに決めました。

個人に任せてもらえる裁量がすごく大きいのもリエイトの特徴です。決められた場所に、ただマニュアル的に鍼を打つのではなく、患者さん一人ひとりの身体の症状に寄り添って、患者さんに喜んでもらうため治療を行う。その方法を自分で徹底して考え続ける。

よく、新規の患者さんに「こんなに鍼を打ってもらったのは初めてだ」と言われます。よくよく話を聞いてみると、オプションで鍼を選んでも本数が決まっていて、しかも鍼を打ったまま待たされるだけで、鍼が良いとは思っていなかったと。こんなに打ってもらえて嬉しい！凄い！楽になった！と。我々にとっては、たくさん鍼を打つのが当たり前なので、普通は違うのかとびっくりしました。

また、私もそうですが、リエイトの鍼灸師は後輩に教えるのが好きです。定期的に社内試験もあり、すぐにフィードバックしていくので、入社して3ヶ月後には一人で施術に入ります。早く現場に入って、たくさん経験を積み、都度先輩からフィードバックを受け、打てる鍼の本数が増えていく。私がしっかり面倒みますので、安心してリエイトで一緒に働きましょう！



## 砂川舞子先生

東京メディカルスポーツ専門学校出身

### 自律神経を軸にした、トータルな治療が学べる場

わたしの勝手なイメージかもしれません、鍼灸院というと、ちょっと年配の鍼灸師が、病院のような殺風景な場所で、ご年配の方に鍼を打っているという印象があります。鍼灸師にはなりたかったけれど、そういう職場で働くのは嫌だなとも思っていました。

リエイトは、私のイメージしていた鍼灸院とは正反対のイメージで、鍼灸院というよりはサロンという言葉の方がしっくりくるような、本当に素敵なお洒落な雰囲気の職場です。美容サロンのような清潔感と地域に寄り添ったリラックスできる空間で、そんな場所で自分も働きたいと思い就職を決めました。

私のいる代々木公園院では代々木公園がすぐ近くにあることから自然を基調とした暖かくて柔らかい心地の良い雰囲気のインテリアで、リラックスして施術をうけていただけます。もちろん、施術する側も気持ちいいです。

リエイトの良さは、職場の雰囲気だけではありません。最近は「美容鍼」であったり「難聴」であったり専門性があるということを売りにしている鍼灸院が増えています。しかし、専門性だけに力をいれてしまうと、それ以外を、なかなか学ぶ機会がありません。「経験の浅い学生にとって、何かに特化するのではなくマルチに治療できるようになるのがいい。」と宮内先生に最初に言われましたが、その通りだと私も思います。自律神経を軸にしたトータルな治療がリエイトの方針となっており、全身が診れます。もちろん、その中で、患者さんそれぞれの悩みにあわせた施術を行うこともできますし、「美容鍼」も打てます。先生たちの打てる鍼の本数が違うので、マルチな治療をしていくうちに、専門性も身につきます。鍼が好きで、全身診れるようになりたい方にはリエイトがおすすめです。



## 土屋芹里菜先生

呉竹学園 東京医療専門学校出身

### 君なら1年目でプロになれるよ - その一言で決めました

「20代が活躍している鍼灸院。“鍼ひとつじ”を売りにしている院だから、鍼を打つのが大好きならピッタリだと思う。」その言葉を受けて説明会に参加しました。その時、リエイトの代表でもある宮内先生から直接「君なら1年目でプロになれるよ。」とストレートな言葉に感銘を受けて入社を決めました。

「わたし、本当に同期より成長できている」と実感したのは、入社して1年たち専門学校の同期と話をした時です。同期で集まると、やはり仕事上での悩みの話になります。悩みを聞いていると、その友人が今、どんな仕事をしているか、どのレベルまで成長しているか分かります。「鍼をなかなか打たせてもらえない。」「鍼を打つのが怖い」「一人で患者さんの施術に入るのが怖い」など、まだそんなところで悩んでいるの?という悩みを聞き、最初の1年は成長する上で、こんなに大事なのか、差がつくものなのかと実感しました。もちろんわたしにも悩みはありました。入社して3ヶ月もたつと一人で施術に入り、指名も入るようになっていたのですが、最初は順調に増えていた指名が、なかなか伸びません。「どうしたら、指名をのばせるのか」と真剣に悩んでいると、宮内先生から、「社会人としての自覚をしっかりと持って患者さんが何をしてもらったらうれしいかを考えてみるといいよ。」とアドバイスをいただきました。

リエイトでは、いつでも親身になって相談に乗ってくれる先輩、そして仲間がいます。定期的に社内試験もあり、先輩から直接その場でフィードバックが受けられるところも魅力です。そして、社員が仲良しです!先日、いろんな院に顔を出してくださる患者さんから、「君、鍼灸師の申し子だね」と言っていただけました。「鍼灸師の申し子」になれるよう、日々精進していきますので、是非私の施術を受けにきてください。そして、一緒に成長しましょう!



## 遠藤咲希先生

日本健康医療専門学校出身

### 患者さんとの距離感が、とっても近い治療院

リエイトを知ったのは、専門学校の1年上の先輩がリエイトで働いていて、「すごく経験積めるし、和気あいあいとした職場でとてもいいからおいで」と紹介されたことがきっかけです。当時、実は、接骨院でバイトをしていて「このまま就職したらいいよ」と誘われていて。でも、接骨院は短い時間の施術がメインで、もう少し患者さんと関われるといいなと思っていたので見学に行ってみました。

見学にいって感じたのは「本当に綺麗な院だな」と。それぞれの院でインテリアがちがうのですが、それもみなスタッフが色々とコーディネートしていると聞いてびっくりしました。実際に施術を受けても、凄い腕を持った先生ばかりで、ここにしようと決めました。その選択で本当に良かったと思っています。施術時間も、通っていただく期間も長いので、患者さんひとりひとりと寄り添えます。「結婚するんだ」とか、「子供が欲しいんだ」とか「子供が生まれた」とか、長く診ている患者さんが幸せになっていくのを見ることができるのは本当にうれしいです。また、最近結婚をしたのですが患者さんから「おめでとう！」ってたくさん言つていただきました。「おめでとう」と言い合える患者さんとの距離感もリエイトの魅力だと思います。

患者さんとの距離が近いのも魅力ですが、それを支える技術もリエイトの魅力です。他の鍼灸院とは比べ物にならない程鍼が打てます。打つ本数が違うし、先輩がしっかり教えてくれるので他の鍼灸院に就職した人に比べると技術のレベルが違います。

これから就職を考えている学生さんは、是非、いろんな院を見学してください！今しか見れないこと、体験できないこともあるので、気になる院があれば全部回っていいと思います。鍼を体験できる院は少ないと思いますが、リエイトでは働いている先輩の鍼を体験できるので、受けにきてください。

# リエイトの 「ココ」がおもしろい

## いつの時代？と聞きたくなるような熱血さ

周りのスタッフに加えて、代表まで親身になって、愛情をもって新入スタッフの指導に当たります。特に代表のパッションは熱いです。40人を超える社員全員と月2回の面談を行う熱さはホンモノです。

たくさんのこと学びつつ、周りのスタッフと家族のように仲良く仕事をしたい人には最高の環境かもしれません。ですが、ある程度の技術を学んでドライに仕事をしたいという人には正直しんどい環境だと思います。

## 各種社内セミナー・研修の実施

濃密な技術を学べる各種研修・勉強会はもちろんのこと日本の歴史、戦争の話、偉人の話などの自分たちの国民性を学ぶような研修もあります。コーチング、心理学や、院長クラスになるとマーケティングについても学びます。ほかにも、鍼灸師の仕事と相性のいい『柔整・AT技術』も実践的な形で学びます。

## 親孝行手当などの特殊な福利厚生

リエイトを支えるスタッフがいるのは、その親御さんがいらっしゃったからこそ！という考え方の元「しっかり親孝行をしよう！」という社風です。

そして親孝行を支援するために、年に2回親孝行手当が出ます。どんな親孝行に繋げますか？他にも、他社にはないちょっと特別な福利厚生に出会えるかもしれません。

リエイトの面白さをひとことで表せば、「ハート（人間味）」。誰と仕事をするか？誰のために仕事をするか？誰から学ぶか？誰に教えるか？私たちの考え方は、全て、「人」がベースです。

## 「人間力」を育む人事評価制度

人事評価は、自身の強みや課題を明確に理解し、成長をしてもらうために必要不可欠です。リエイトでは、売上や施術した数、指名された数のような数字ではなく、「人間性」を主軸において人事評価を行っています。明確な行動指針を打ち立てており、その行動指針に添った行動ができるかを評価。人間力を育んでもらえるよう努めています。

## 社会人としての自立を支援する引越し手当

自立した人間になるために、社会人1年目から1人暮らしを始めるなどを推奨しています。1人暮らしすることで、甘えることなく、身の周りのことすべてを自分で管理する能力が身につくからです。もちろんその中で人間力も育ちます。自立を支援するサポートの一環として、リエイトでは「引越し手当」を支給しています。

リエイトは東京で展開していますが、毎年全国からの応募があり、実際に地方出身者も多く在籍しています。みんな治療家として覚悟を決めて上京してきた先生たちです。治療家としての第一歩を踏み出す上で、本気で惚れた治療院で働いてほしい。その際に引っ越しを壁にしてほしくない。そのような思いを込めて始めた手当です。私たちは上京してきた先生方を全力で応援します。



1年で治療のプロになりたい  
患者さんが心から喜んでくれる鍼灸師になりたい  
一生、鍼灸師として求められる人材になりたい  
将来は、会社の経営幹部として活躍したい

何より、楽しく、  
誇りを持って仕事をしたい

私たちは、そんなあなたと一緒に働きたいです



http://re-8.com/

株式会社 リエイト  
〒155-0031  
東京都世田谷区北沢 2-26-7  
テラスマディーナ ビル 1F  
TEL / FAX:03-6804-7850  
MAIL: info1@refine-bb.com  
<http://re-8.com/>